

令和8年度 地理歴史科

教科	地理歴史	科目	歴史総合	単位数	2単位	年次	1年次
使用教科書	現代の歴史総合「みる・読み解く・考える」(山川出版社)						
副教材等	新詳歴史総合(浜島出版)						

1 担当者からのメッセージ(学習方法等)

- ・歴史という時間軸を感じられるようになる。
- ・歴史的事象に「なぜ」の視点をもてるようになる。
- ・近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界と日本を広く相互的な視野から捉えよう。
- ・資料から歴史に関する様々な情報を適切に効果的に調べ、まとめられるようにしよう。
- ・「なぜ」という視点を生かし、歴史的事象を多面的・多角的に考えられるようにしよう。

2 学習の到達目標

【知識及び技能】近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界と其中的の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を身に付けるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度や、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを身に付けるようにする。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観 点 の 趣 旨	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界と其中的の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。	近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を身に付けている。	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度や、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを身に付けている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとめりとともに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	歴史の扉	<ul style="list-style-type: none"> ・現代の私たちと旅 ・歴史資料とは何だろうか 	<p>a: 私たちの生活や身近な地域などに見られる諸事象を基に、それらが日本や日本周辺の世界の歴史とつながっていることを理解すること。</p> <p>b: 近代化、国際秩序の変化や大衆化、グローバル化などの歴史の変化と関わらせて、私たちの生活や身近な地域などに見られる諸事象と日本や日本周辺の世界の歴史との関連性について考察し、表現すること。</p> <p>c: 私たちの生活や身近な地域などに見られる諸事象を基に、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究, 解決しようとしている。</p>	確認テスト	確認テスト レポート	レポート 振り返りシート
	近代化と私たち	<ul style="list-style-type: none"> ・交通と貿易 ・移民 ・学校教育 ・労働と家族 ・産業と人口 ・権利意識と政治参加、国民の義務 	<p>a: 資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付けること。</p> <p>b: 近代化に伴う生活や社会の変容について考察し、問いを表現すること。</p> <p>c: 諸資料を活用し、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究, 解決しようとしている。</p>	定期考査 確認テスト	定期考査 確認テスト 提出ノート	提出ノート 振り返りシート

	<p>結びつく世界と日本の開国</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・18世紀の東アジアにおける社会と経済 ・貿易が結んだ世界と日本 ・産業革命 ・中国の開港と日本の開国 	<p>a: 18世紀の東アジアや日本における生産と流通、アジア各地域間やアジア諸国と欧米諸国の貿易などを基に、18世紀の東アジアの経済と社会を理解すること。産業革命と交通・通信手段の革新、中国の開港と日本の開国などを基に、工業化と世界市場の形成を理解すること。</p> <p>b: 18世紀のアジア諸国の経済が欧米諸国に与えた影響などに着目して、主題を設定し、東アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、東アジア諸国と欧米諸国との関係の変容などを多面的・多角的に考察し、表現すること。産業革命の影響、中国の開港と日本の開国の背景とその影響などに着目して、主題を設定し、アジア諸国とその他の地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、アジア諸国と欧米諸国との関係の変容などを多面的・多角的に考察し、表現すること。</p> <p>c: 諸資料を活用し、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究, 解決しようとしている。</p>	<p>定期考査 確認テスト</p>	<p>定期考査 確認テスト 提出ノート</p>	<p>提出ノート 振り返りシート</p>
--	---------------------	--	---	-----------------------	---------------------------------	--------------------------

	<p>国民国家と明治維新</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・市民革命 ・国民国家とナショナリズム ・明治維新 ・日本の産業革命 ・帝国主義 ・変容する東アジアの国際秩序 ・日露戦争と東アジアの変動 	<p>a: 18世紀後半以降の欧米の市民革命や国民統合の動向などを基に、立憲体制と国民国家の形成を理解すること。日本の明治維新や大日本帝国憲法の制定などを基に、立憲体制と国民国家の形成を理解すること。</p> <p>b: 国民国家の形成の背景や影響などに着目して、主題を設定し、アジア諸国とその他の地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、政治変革の特徴、国民国家の特徴や社会の変容などを多面的・多角的に考察し、表現すること。</p> <p>c: 明治維新と日本の立憲体制について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。</p>	<p>定期考査 確認テスト</p>	<p>定期考査 確認テスト 提出ノート</p>	<p>提出ノート 振り返りシート</p>
<p>2学期</p>	<p>国際秩序の変化や大衆化と私たち</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・20世紀の国際関係の緊密化 ・アメリカ合衆国とソヴィエト連邦の台頭 ・植民地の独立 ・大衆の政治的・経済的・社会的地位の変化 ・生活様式の変化 	<p>a: 資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付けること。</p> <p>b: 国際秩序の変化や大衆化に伴う生活や社会の変容について考察し、問いを表現すること。</p> <p>c: 諸資料を活用し、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。</p>	<p>確認テスト</p>	<p>確認テスト レポート</p>	<p>レポート 振り返りシート</p>

<p>総力戦と社会運動</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・第一次世界大戦の展開 ・ソヴィエト連邦の成立とアメリカ合衆国の台頭 ・ヴェルサイユ体制とワシントン体制 ・世界経済の変容と日本 ・アジアのナショナリズム ・大衆の政治参加 ・消費社会と大衆文化 	<p>a: 第一次世界大戦の展開、日本やアジアの経済成長、ソヴィエト連邦の成立とアメリカ合衆国の台頭、ナショナリズムの動向国際連盟の成立などを基に、総力戦と第一次世界大戦後の国際協調体制を理解すること。大衆の政治参加と女性の地位向上、大正デモクラシーと政党政治、大量消費社会と大衆文化、教育の普及とマスメディアの発達などを基に、大衆社会の形成と社会運動の広がりを理解すること。</p> <p>b: 第一次世界大戦の推移と第一次世界大戦が大戦後の世界に与えた影響、日本の参戦の背景と影響などに着目して、主題を設定し、日本とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、第一次世界大戦の性格と惨禍、日本とアジアおよび太平洋地域の関係や協調体制の特徴などを多面的・多角的に考察し、表現すること。前後の社会の変化などに着目して、主題を設定し、日本とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、第一次世界大戦の社会の変容と社会運動との関連などを多面的・多角的に考察し、表現すること。</p> <p>c: 第一次世界大戦と大衆社会について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。</p>	<p>定期考査 確認テスト</p>	<p>定期考査 確認テスト 提出ノート</p>	<p>提出ノート 振り返りシート</p>
-----------------	---	--	-----------------------	---------------------------------	--------------------------

	<p>経済危機と第二次世界大戦</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・世界恐慌の時代 ・ファシズムの伸長と共産主義 ・日中戦争への道 ・第二次世界大戦の展開 ・第二次世界大戦下の社会 ・国際連合と国際経済体制 ・占領と戦後改革 ・冷戦の始まりと東アジア諸国の動向 ・日本の独立と日米安全保障条約 	<p>a: 世界恐慌、ファシズムの伸長、日本の対外政策などを基に、国際協調体制の動揺を理解すること。第二次世界大戦の展開を理解すること。国際連合と国際経済体制、冷戦の始まりとアジア諸国の動向、戦後改革と日本国憲法の制定、平和条約と日本の独立の回復などを基に、第二次世界大戦後の国際秩序と日本の国際社会への復帰を理解すること。</p> <p>b: 経済危機の背景と影響、国際秩序や政治体制の変化、第二次世界大戦の推移などに着目して、主題を設定し、日本とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、各国の世界恐慌への対応の特徴、国際協調体制の動揺の原因などを多面的・多角的に考察し、表現すること。第二次世界大戦が大戦後の世界に与えた影響、第二次世界大戦後の国際秩序の形成が社会に及ぼした影響などに着目して、主題を設定し、日本とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、各国の世界恐慌への対応の特徴、国際協調体制の動揺の原因などを多面的・多角的に考察し、表現すること。</p> <p>c: 経済危機と第二次世界大戦について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。</p>	<p>定期考査 確認テスト</p>	<p>定期考査 確認テスト 提出ノート</p>	<p>提出ノート 振り返りシート</p>
--	---------------------	---	---	-----------------------	---------------------------------	--------------------------

3学期	グローバル化と私たち	<ul style="list-style-type: none"> ・冷戦と国際関係 ・人と資本の移動 ・高度情報通信 ・食料と人口 ・資源・エネルギーと地球環境 ・感染症 ・多様な人々の共存 	<p>a: 資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付けること。</p> <p>b: グローバル化に伴う生活や社会の変容について考察し、問いを表現すること。</p> <p>c: 諸資料を活用し、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究, 解決しようとしている。</p>	確認テスト	確認テスト レポート	レポート 振り返りシート
	冷戦と世界経済	<ul style="list-style-type: none"> ・冷戦下の地域紛争と脱植民地化 ・東西両陣営の動向と1960年代の社会 ・軍拡競争から緊張緩和へ ・地域連携の形成と展開 ・計画経済とその波及 ・日本の高度経済成長 ・アジアのなかの戦後日本 	<p>a: 脱植民地化とアジア・アフリカ諸国、冷戦下の地域紛争、先進国の政治の動向、軍備拡張や核兵器の管理などを基に、国際政治の変容を理解すること。西ヨーロッパや東南アジアの地域連携、計画経済とその波及、日本の高度経済成長などを基に、世界経済の拡大と経済成長下の日本の社会を理解すること。</p> <p>b: 地域紛争の背景や影響、冷戦が各国の政治に及ぼした影響などに着目して、主題を設定し、日本とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、地域紛争と冷戦の関係、第三世界の国々の経済政策の特徴、欧米やソヴィエト連邦の政策転換の要因などを多面的・多角的に考察し、表現すること。冷戦が各国経済に及ぼした影響、地域連携の背景と影響、日本の高度経済成長の背景と影響などに着目して、主題を設定し、日本とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、冷戦下の世界経済や地域連携の特徴、経済成長による生活や社会の変容などを多面的・多角的に考察し、表現すること。</p> <p>c: 冷戦と世界経済について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究, 解決しようとしている。</p>	定期考査 確認テスト	定期考査 確認テスト 提出ノート	提出ノート 振り返りシート

	<p>世界秩序の変容と日本</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・石油危機 ・アジア諸地域の経済発展 ・市場開放と経済の自由化 ・情報技術革命とグローバル化 ・冷戦の終結とソ連の崩壊 ・現代のアジア・アフリカ・ラテンアメリカ ・地域統合の拡大と変容 ・地域紛争と国際社会 ・現代と私たち 	<p>a: 石油危機、アジアの諸地域の経済発展、市場開放と経済の自由化、情報通信技術の発展などを基に、市場経済の変容と課題を理解すること。冷戦の終結、民主化の進展、地域統合の拡大と変容、地域紛争の拡散とそれへの対応などを基に、冷戦終結後の国際政治の変容と課題を理解すること。</p> <p>b: アジアの諸地域の経済発展の背景、経済の自由化や技術革新の影響、資源・エネルギーと地球環境問題が世界経済に及ぼした影響などに着目して、主題を設定し、日本とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、市場経済のグローバル化の特徴と日本の役割などを多面的・多角的に考察し、表現すること。冷戦の変容と終結の背景、民主化や地域統の背景と影響などに着目して、主題を設定し、日本とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、冷戦終結後の国際政治の特徴と日本の役割などを多面的・多角的に考察し、表現すること。</p> <p>c: グローバル化する世界について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。</p>	<p>定期考査 確認テスト</p>	<p>定期考査 確認テスト 提出ノート</p>	<p>提出ノート 振り返りシート</p>
--	-------------------	---	---	-----------------------	---------------------------------	--------------------------

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度